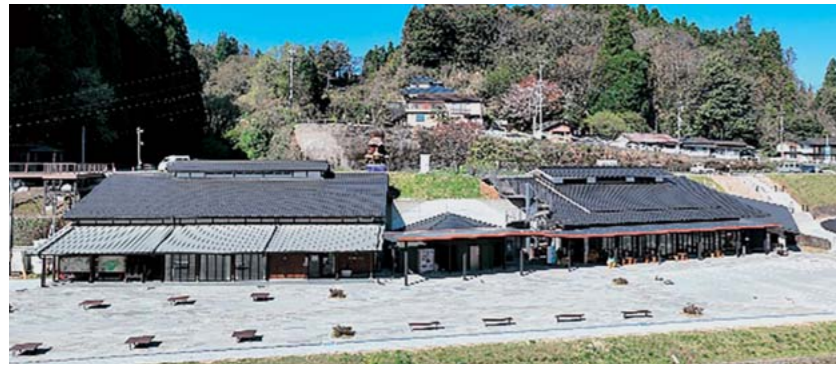


## 通潤橋ミエルテラスの物産館や史料館などが新しくなりました！



遠景（左側：史料館、中央：トイレ、右側：物産館）



オープニングイベント（来賓等による鏡開き）



史料館近景



物産館近景



飲食施設（イベント時）



史料館内部



物産館内部



飲食施設（軽食提供）

通潤橋ミエルテラスの物産館や史料館などが新しくなりました。史料館は、ホールを改装し明るく開放的な場所となり、新しく大型モニターを設置し、学びの場としての充実も図っています。また、授乳室を併設することで親子連れにも優しい施設となりました。飲食施設を旧中央体育館跡地に整備し、軽食を中心としたメニューを提供する予定です。オープンテラスとすることで、誰もが気軽に集える開放的な施設となりました。トイレは、物産館横に新設することでより来訪者に分かりやすく、また以前より個室等を充実することで使いやすいつい施設となりました。本事業により本町の歴史、農、食、自然などの魅力を発信し、交流人口の増加による地域活性化や地域振興が更に進むことを期待します。総事業費は約十億円で、国の農山漁村振興交付金を活用しています。

町では、令和4年度より通潤橋周辺の景観整備を進め、3月末に事業が完了しました。4月4日には、通潤橋ミエルテラスの新しい物産館・史料館・トイレ・飲食施設の全てがオープン。観光協会主催の「オープニングイベント」が行われ、知事をはじめとする多くの来賓や、「くまモン」にも出席頂き大変賑わいました。物産館の正面がオープンサッシとなり、開放感のある明るい店内にリニューアル。より入りやすい空間へと生まれ変わりました。

売場スペースも拡充され、商品をゆっくりと選べる広々としたレイアウトが実現。さらに、イトインスペースの設置で、購入した商品をその場で楽しむことができる滞在型の施設へ進化しました。史料館は、ホールを改装し明るく開放的な場所となり、新しく大型モニターを設置し、学びの場としての充実も図っています。また、授乳室を併設することで親子連れにも優しい施設となりました。飲食施設を旧中央体育館跡地に整備し、軽食を中心としたメニューを提供する予定です。オープンテラスとすることで、誰もが気軽に集える開放的な施設となりました。トイレは、物産館横に新設することでより来訪者に分かりやすく、また以前より個室等を充実することで使いやすいつい施設となりました。本事業により本町の歴史、農、食、自然などの魅力を発信し、交流人口の増加による地域活性化や地域振興が更に進むことを期待します。総事業費は約十億円で、国の農山漁村振興交付金を活用しています。

**通潤橋周辺施設整備事業**  
整備が完了しました。  
問合せ  
商工観光課  
☎ 72-1115

## 迫力満点！山都町でプロレスイベント開催!!

4月5日、山都町運動公園総合体育館パスレルで、九州プロレスによるまちおこしイベント「山都町ば元気になるバイ！」が開催されました。

イベントに先立ち、4月3日にNPO法人九州プロレスの理事長でプロレスラーの筑前りょう太さんが町長を表敬訪問され、イベント成功に向けての意気込みを伝えられました。

イベント当日は、小学生以下を対象としたプロレス教室や、12名のプロレスラーによる迫力満点の試合が行われ、町内外から638名もの観客が訪れました。

試合では力強い技と白熱のパフォーマンスに、会場全体が歓声と拍手に包まれ、小さなお子様からご年配の方まで存分に楽しんでおられました。

会場の外ではキッチンカーの出店もあり、プロレスを楽しんだ後に美味しい食事を楽しむ姿も見られ、会場は終始賑やかな雰囲気になっていました。



町長と記念撮影される筑前りょう太氏(左)



## 三栄開発株式会社が 消防庁長官表彰「消防団等地域活動表彰」受章！

三栄開発株式会社が、消防団活動へ特に深い理解や協力を示すことにより、地域防災力の向上に寄与している事業所、および団員確保に貢献している事業所として「消防団等地域活動表彰」を受章されました。

受章にあたり西田文幸副社長は「これまでの取り組みの評価に感謝し、この節目を契機に、今後も地域の皆さま、関係機関との連携をより一層強化し、防災活動や消防団支援を通じて、地域の安全と安心の維持、さらには発展に寄与していきたい」と話されました。

また、消防庁長官が消防団活動に積極的に協力している市町村等消防団協力事業所等のうち、特に顕著な功績が認められる事業所等に対して交付する「総務省消防庁消防団協力事業所表示証（ゴールドプレート）」（写真手前左）も併せて受け取られました。



受章された三栄開発株式会社 西田文幸副社長(左)